

# インドの熱波でうどんも値上げ？

## JSC 貿易部ニュース インド編

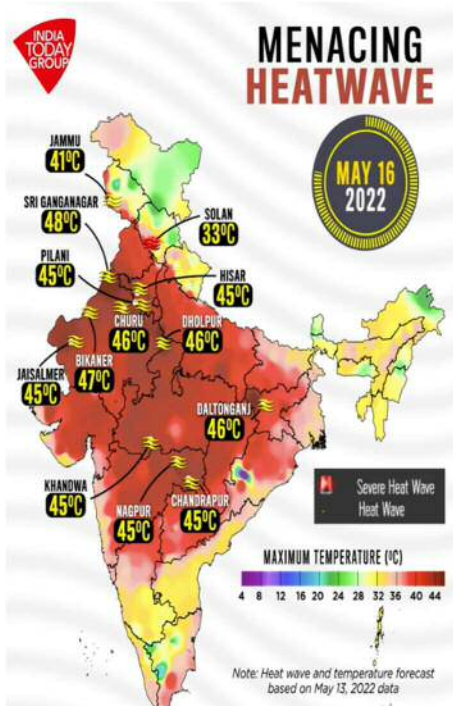
木々の緑が益々色濃くなってきたこの季節、如何お過ごしでしょうか。

さて、このメルマガを書いている5月末は、日本では夏ほどの暑さもなく穏やかでとても過ごしやすい季節です。

しかし、インドの5月の暑さは凄まじいものがあります。

今年は特にひどいようで、ラニーニャ現象の影響で、偏西風が例年に比べインドの北側を通っているそうです。偏西風は、北が冷たい空気で、南が暖かい空気なので、インドに熱波が流れ込む状態が3月から続いていて、これが記録的な暑さの原因になっているとか。

日本でも報道されていましたが、デリーでは、5月15日になんと49.2度を記録しました。



図は現地ニュースからの切り抜きですが、気温分布を見ると多くの場所で45度以上を記録しています。

今回、インドの熱波問題を取り上げたのは、この暑さがインドだけでなく、私たち日本人の食卓にも大きな影響を及ぼしそうだからです。

それは「小麦」の価格です。

小麦の生産量で世界第2位のインドは、ロシアによるウクライナ侵攻で生じた世界的な小麦不足に対応するため、先月4月に小麦の輸出量の拡大を決定したばかりでした。

しかし、その直後に熱波襲来！

熱波により小麦の生産が危ぶまれると判断したインド政府は、国内の食糧供給を守るため、一転して輸出の全面禁止に舵をきったのです。

インドの小麦輸出禁止は、世界的な小麦価格の高騰にますます拍車をかける事になりそうです。



THE TIMES OF INDIA の記事によりますと、「小麦輸出禁止：インドの猛暑が世界の食糧供給に波及」とありました。

5月末現在、小麦の生産世界第2位のインド、そして世界第5位の輸出国であるウクライナからの小麦の供給が途絶えています。

加えて世界第4位の輸出国であるフランスでも現在、記録的な干ばつにより小麦の輸出に影響がでてきているそうです。当面、世界中で小麦の奪い合いと価格高騰が続きそうです...

「めん」好きの私としては、ラーメンやうどんの値上げも気になるところでございますが、値上げは麺類だけでなくパンや小麦粉などにも波及しますから、日本の各家庭の家計にも大きな影響を及ぼしそうです。

インドの熱波は自然現象なのでやむを得ない面がありますが、ロシアによるウクライナ侵攻は小麦価格への影響だけでなく、そこで暮らす人々に計り知れない被害を及ぼし続けています。本当に一日も早く終結する事を望みます。

## さて今月の石のお話です！

本クンナムの丁場がしばらく停止していましたが、再開して少しずつですが原石が協力工場に入り始めました。

サイズが大きくないので、墓石本体向けのご案内となりますが、貴重な、貴重な本クンナムでございます。





屋根の下ではありますが、猛暑の中、工場の工員さん達も一生懸命に仕事をしています。

皆様のご注文を是非お待ちしております！

今月号も最後までお読み下さり、ありがとうございます。

爽やかな初夏のみぎり益々のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

2022/06/01